

様式第二号の十三(第八条の十七の二関係)

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書

平成24年6月29日

愛知県知事 殿

提出者 株式会社 三若純薬研究所

住 所 名古屋市中川区山王一丁目6番35号

氏 名 代表取締役社長 宮田 壮一郎

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 052-321-1036

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 三若純薬研究所
事業場の所在地	愛知県半田市潮干町1番7号
計画期間	平成24年4月1日～平成25年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	化学工業
②事業の規模	製品出荷額：6億5千万円
③従業員数	19人
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	製品製造 廃酸（腐食性）→産業廃棄物処理業者に委託し中和処理 廃油（引火性）→産業廃棄物処理業者に委託し混合エマルジョン化し混合エマルジョン燃料として再資源化もしくは、焼却処分 廃油（特定有害）→産業廃棄物処理業者に委託し再資源化、もしくは焼却処分。 強アルカリ→産業廃棄物処理業者に委託し中和処理

(日本工業規格 A列4番)

(第2面)

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項		
<p>(管理体制図)</p> <p>衣浦工場</p> <p>┆</p> <p>工場長 (廃棄物処理総括責任者)</p> <p>┆</p> <p>生産グループ (特別管理産業廃棄物管理責任者、産業廃棄物処理施設技術管理者)</p>		
特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項		
① 状	【前年度 (平成 23年度) 実績】 別紙の通り	
	特別管理産業廃棄物の種類	
	排 出 量	t
	(これまでに実施した取組) 別紙の通り	
②計画	【目標】 別紙の通り	
	特別管理産業廃棄物の種類	
	排 出 量	t
	(今後実施する予定の取組) 別紙の通り	
特別管理産業廃棄物の分別に関する事項		
①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 別紙の通り	
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 別紙の通り	

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 状	【前年度（平成 23年度）実績】別紙の通り		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 別紙の通り		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 別紙の通り		
自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 状	【前年度（平成 23年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組) 別紙の通り			
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組) 別紙の通り			

## (第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項			
① 状	【前年度（平成 23年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） 別紙の通り		
② 計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） 別紙の通り		
特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 状	【前年度（平成 23年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	（これまでに実施した取組） 別紙の通り		

②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 別紙の通り		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の特別管理産業廃棄物の発生量が50トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3)④欄には、当該事業場において生ずる特別管理産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、埋立処分した量を記入すること。なお、中間処理を行うことにより特別管理産業廃棄物に該当しなくなった産業廃棄物を海洋投入処分するときは、その量も含めて記入すること。
- 6 「特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の14第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 7 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、特別管理産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 8 ※欄は記入しないこと。

様式第二号の十三の別紙

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項					
① 現状	【前年度（平成 23年度）実績】				
	特別管理産業廃棄物の種類	廃酸 (腐食性)	廃油 (引火性)	廃油 (特定有害)	廃アルカリ (強アルカリ)
	排 出 量	61 t	215 t	2.1 t	1.6 t
	(これまでに実施した取組) 分別及び工程改善をする事により発生量削減に取り組んできた。				
②計画	【目標】				
	特別管理産業廃棄物の種類	廃酸 (腐食性)	廃油 (引火性)	廃油 (特定有害)	廃アルカリ (強アルカリ)
	排 出 量	70 t	240 t	4 t	2 t
	(今後実施する予定の取組) 引き続き、分別及び工程改善をする事により発生量削減に取り組む。				
特別管理産業廃棄物の分別に関する事項					
①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 工程改善及び細分別する。				
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 継続的に工程改善及び細分別に取り組む。				

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項					
① 状	【前年度（平成 23年度）実績】				
	特別管理産業廃棄物の種類	廃酸 (腐食性)	廃油 (引火性)	廃油 (特定有害)	廃アルカリ (強アルカリ)
	自ら再生利用を行った 特別管理産業廃棄物の量	- t	1 t	- t	- t
	(これまでに実施した取組) 分別再利用、自社再利用の促進を計る。				

	②計画	<b>【目標】</b>				
		特別管理産業廃棄物の種類	廃酸 (腐食性)	廃油 (引火性)	廃油 (特定有害)	廃アルカリ (強アルカリ)
		自ら再生利用を行う 特別管理産業廃棄物の量	5 t	1 t	— t	— t
		(今後実施する予定の取組) 引き続き、分別再利用、自社再利用の促進を計る。				
自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項						
① 現状	<b>【前年度（平成 23年度）実績】</b>					
	特別管理産業廃棄物の種類	廃酸 (腐食性)	廃油 (引火性)	廃油 (特定有害)	廃アルカリ (強アルカリ)	
	自ら熱回収を行った 特別管理産業廃棄物の量	— t	— t	— t	— t	
	自ら中間処理により減量した 特別管理産業廃棄物の量	— t	— t	— t	— t	
	(これまでに実施した取組) —					
②計画	<b>【目標】 —</b>					
	特別管理産業廃棄物の種類	廃酸 (腐食性)	廃油 (引火性)	廃油 (特定有害)	廃アルカリ (強アルカリ)	
	自ら熱回収を行う 特別管理産業廃棄物の量	— t	— t	— t	— t	
	自ら中間処理により減量する 特別管理産業廃棄物の量	— t	— t	— t	— t	
	(今後実施する予定の取組) —					



自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項					
① 状	【前年度（平成 23年度）実績】				
	特別管理産業廃棄物の種類	廃酸 (腐食性)	廃油 (引火性)	廃油 (特定有害)	廃アルカリ (強アルカリ)
	自ら埋立処分 を行った 特別管理産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
	(これまでに実施した取組) -				
②計画	【目標】 -				
	特別管理産業廃棄物の種類	廃酸 (腐食性)	廃油 (引火性)	廃油 (特定有害)	廃アルカリ (強アルカリ)
	自ら埋立処分 を行う 特別管理産業廃棄物の量	- t	- t	- t	- t
	(今後実施する予定の取組) -				
特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項					
① 状	【前年度（平成 23年度）実績】				
	特別管理産業廃棄物の種類	廃酸 (腐食性)	廃油 (引火性)	廃油 (特定有害)	廃アルカリ (強アルカリ)
	全処理委託量	61 t	215 t	2.1 t	1.6 t
	優良認定処理業者への 処理委託量		37 t		
	再生利用業者への 処理委託量		210 t	1.2 t	
	認定熱回収業者への 処理委託量				
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量				
(これまでに実施した取組) 廃油（引火性）については、分別を行い、原料化再利用（委託中間処理後）の促進を計る。					

②計画	<b>【目標】</b>				
	特別管理産業廃棄物の種類	廃酸 (腐食性)	廃油 (引火性)	廃油 (特定有害)	廃アルカリ (強アルカリ)
	全処理委託量	70 t	240 t	4 t	2 t
	優良認定処理業者への 処理委託量		50 t		
	再生利用業者への 処理委託量		230 t	3 t	
	認定熱回収業者への 処理委託量				
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量				
<p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>細分別を行い、再生利用可能な処理委託者への委託を推し進める。 また、廃油（特定有害）については使用量削減に努める。</p>					